

各種マイクロ波 ミリ波 サブシステムの  
機密保持契約開発、コンポーネントの取扱い

**Vega ベガテクノロジー株式会社**

【東京営業所】 東京都中央区本町4-3-3  
TEL: 03-499-3076 FAX: 03-499-3078

【本社 技術開発部】 栃木県宇都宮市南町7-43  
TEL: 0282-23-4811 FAX: 0282-23-4993

http://www.dempa-times.co.jp

## 聖マリリアンナ会などに特別賞 ミルガランゴ賞 総務大臣賞表彰式を開催



モバイルコミュニティ  
インク推進「ミルガランゴ賞」MPCPC、安田晴彦  
会長)では2003年以  
降「MPCPC award」(後援:総務省、経  
済産業省、情報通信ネッ  
トワーク産業協会へC  
A)など、協賛・電子  
情報技術振興協会へ「E  
ITA」を開催し、モ  
バイルシステムの導入に  
よるIoT/AI分野で  
の「業務効率化」業務向  
上「顧客満足度向上」社  
会貢献の推進「先進的な  
モバイル活用」等の成果  
を上げた事例を顕彰し、  
モバイルリユージョ  
ン、IoT/AIシステ  
ムの更なる普及促進を図  
っている。

21回目となる今年は、  
10月27日のMPCPC  
award 2023 二  
次審査委員会においてユ  
ーザー部門のミルガラン  
ゴ賞で、モバイルテ  
クノロジー賞、モバイル  
ビジネス賞、モバイル  
ポットアップ(ユ  
ーザー部門)の「ユ  
ーザー賞」(ユ  
ーザー部門)に決定し  
た。

特別賞は、一般財団法人  
聖マリリアンナ会(神奈川県  
川崎市川崎区)の「IoT  
(Wi-SUN通信搭載  
機器)による高齢者施設  
の健康・見守りシステム  
の活用」等が受賞した。

ユーザー部門で「モ  
バイル中小企業賞」を受  
賞したリアルの「IoT  
スマート仕組機システム」

総務大臣賞を受賞したリ  
アルの早川氏

特別賞を受賞した聖マリ  
リアンナ会の辻完成氏

同部門で「モバイルテ  
クノロジー賞」を受賞し  
たラジテレビ  
ジョンの「東京マ  
ラソン2023  
中継の5G  
SAのSLA保  
障」

挨拶する今川  
局長

「課題ネットワークスライ  
シング技術の普及促進」活  
用は、主な用途がテレ  
コム・中継における映像  
伝送で、今回の使用端末  
数は4台、同システム  
は、商用の5G SAに  
よるSLA保証型ネット  
ワークスライシング技術  
を用いて安定した映像伝  
送を実現するものであ  
る。「東京マラソン20  
23」の中継において  
同技術を地上放送法の審  
判制作に利用することに  
世界で初めて成功した。

このほか、「モバイル  
ビジネス賞」は(株)白  
浜エポートの「トワイ  
プロクターX-A」を  
活用した空港滑走路診  
断、「モバイルパブリッ  
ク賞」は長野県伊那市の  
交通弱者支援のための次  
世代移動サレブスマ  
の「表紙」欄に掲載

る「マタタビ」市街地  
デジタルタクト「警  
及促進賞」特別賞は  
金沢市の「マタタビ」  
等「Inforia  
」による「モバイル運  
送」が受賞した。

特別賞の一般財団法人  
聖マリリアンナ会の「IoT  
Wi-SUN通信搭  
載機器」による高齢者施  
設の健康・見守りシステ  
ムの活用」は、主用途  
が高齢者施設の入居者  
の健康見守り施設スタ  
ットの強化で、全国の  
高齢者施設へ展開可能  
だ。具体的には、高齢者  
施設の入居者の体温・血  
中酸素濃度・血圧などの  
データをWi-SUN  
通信により自動的にテ  
ラモニターに伝送し、加  
齢管理が容易になり、加  
齢者施設に導入する  
指定できる機  
器機能が搭載  
高齢者施設の入  
居者の健康管理  
と衛生管理を高  
上させ、かつ施  
設スタッフの負  
担軽減に寄与

第21回MPCPC award 2023表彰式

表彰式後に記  
念撮影

力化(働き方改革)を  
実現させる。集団の健康・  
見守りの活用化につな  
がっている。

このほかの特別賞は東  
芝の「IoT」を活  
用したABWの課題解決  
の取組み。

サービス＆ソリューション  
部門で「優秀賞」を  
受賞したKDDIの「サ  
トライトモバイルリ  
ン」は国内の法人企業や  
自治体向けに提供される  
クラウドプラットフォーム  
「ネット」Starlink  
ネットワークを活用した  
リアルタイムモニタ  
リングシステム「E  
ITA」が活用された。E  
ITAは、このほか優秀賞  
である。このほか優秀賞  
は国立大学法人横浜国立  
大学の「am i in  
facted?」(マル  
ウェア感染・脆弱性診断  
サービス)、NTTド  
コモの「NTTモニテ  
ジョン」の「doco  
mo MEC」が受賞した。  
サービス＆ソリューション  
部門7社に表彰状、  
副賞が授けられた。

第一部表彰式は、ク  
ラウド、総務大臣賞の  
リアル、最優秀賞のug  
oに表彰状、副賞が

授けられた。  
続いて総務省総合通信  
基盤局長の今川拓郎氏が  
挨拶した。

同氏は受賞者への祝  
辞、関係者への謝辞を述  
べた後、今回受賞された  
賞の取組みは、い  
ずれもモバイルテクノロ  
ジーを効果的に活用して  
新たなサービス領域の開  
拓、社会課題の解決や消  
費者の質の高いサービ  
スの提供を実現する  
事例として高く評価され  
たとの承認しておりま  
す。今後の社会実装の実  
現に向けて皆さまのさら  
なる活躍を期待してい  
ます。さて、モバイルテ  
クノロジーはAIなどの  
高度化とも相まって業務  
の効率化やサービス品質  
の向上、安心・安全の確  
保などを寄与する重要な  
ツールとして、産業・経済  
や私たちの生活に欠かせ  
ないものとなっていま  
す。総務省としてもモバ  
イルテクノロジが社会

購読の  
申込み  
こちらから

本号の紙面

①Coohes  
②アタキ  
③クラ  
④さらなる  
⑤3面

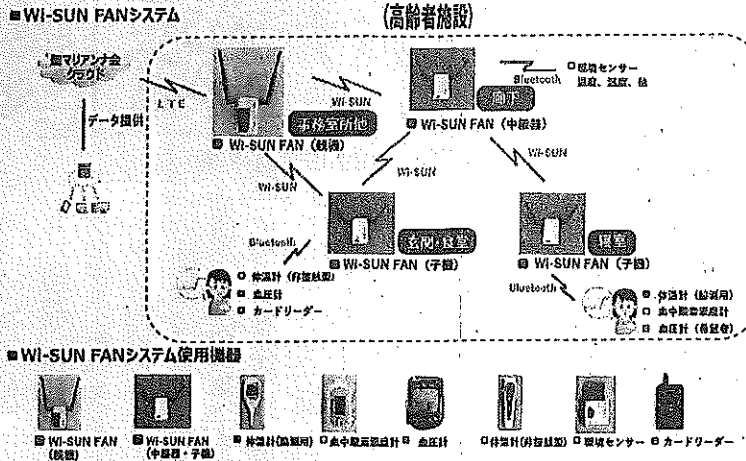
の多様なニーズに対応し  
ていくよう、積極的な  
インフラ整備や電波の有  
効利用を促進するための  
制度改革などに取り組ん  
でいます。アジタル変革時  
代においては、モバイル  
テクノロジをはじめと  
するICTの効果的な活  
用の重要性はますます高  
まっています。本日、お  
集まりの皆さまをはじめ、  
MPCPCに関わる皆  
さまにおかれましては、  
今後とも重要な役割を担  
っていただけるよう大い  
に期待をしております」  
と話した。

続いて受賞者代表でリ  
アルの早川尚貴代表取締役  
CEO、ugooの松井  
健代表取締役CEOが挨拶  
した。

続いて来賓祝辞でNT  
Tドコモの田村穂積代表  
取締役副社長、KDDIの  
吉村和幸取締役執行役  
員事務CTO技術統括本  
部長が挨拶した。

2(面)関連記事)

高齢者施設の健康・見守りシステムの実用化



一般財団法人聖マリアンナ会(神奈川県川崎市) ティンク推進コンソーシアム

「IoTによる高齢者施設見守りシステムで社会解決へ」  
「MCP award 2023」特別賞

「MCP award 2023」ユーザー部門の特別賞を受賞した11面参照。

聖マリアンナ会が受賞した「IoT (Wi-SUN通信搭載機器) による高齢者施設の健康・見守りシステムの実用化」の目的は、高齢者施設入居者の体調変化を早期に把握し、重症化の回避、施設内のクラスター感染防止、日々の測定を習慣化し、PHR (生涯型電子カルテ) の拡充、施設スタッフの業務負担軽減、及び働き方改革推進、高齢者社会に向かい、施設スタッフの人材確保、職場業務環境の改善。

となっている。

既存施設設備に後付け対応可能であり、広域・省電力・安定通信 (Wi-SUN通信搭載機器) により経営課題、社会課題の解決へつなげる考えた。

同システムの概要は次の通り。

- ①入居者は自室で体温、血中酸素濃度、血圧を測定②Wi-SUN中継器を経由して測定データがクラウドへ自動伝送③施設スタッフはクラウドデータをモニタリング。

同システムの特長をみると、施設入居者の集団健康情報をフロア単位、個人単位などビジュアルに把握する。また、異常値対応のアラート機能を搭載。入居者の測定時の負担を軽減する。24時間

常時使用可能で、IoT操作も不要。汎用の測定器を使用し、より便利。

今後は、地域病院との連携を視野に置き、遠隔診療・オンライン診療をWi-SUNシステムにより実用化を目指す。また、マイナバーとの連携、電子カルテとの連携などPHRの拡充を目指す。

このほか人感センサーなど、センサー種類の拡大、画像導入による見守り領域の質向上を図る。

独居老人の見守り、感染時隔離者の見守りなど自治体・家族との連携及び災害時の防災ネットワークとしての転用試行(離島・過疎地での使用可能)を目指している。